

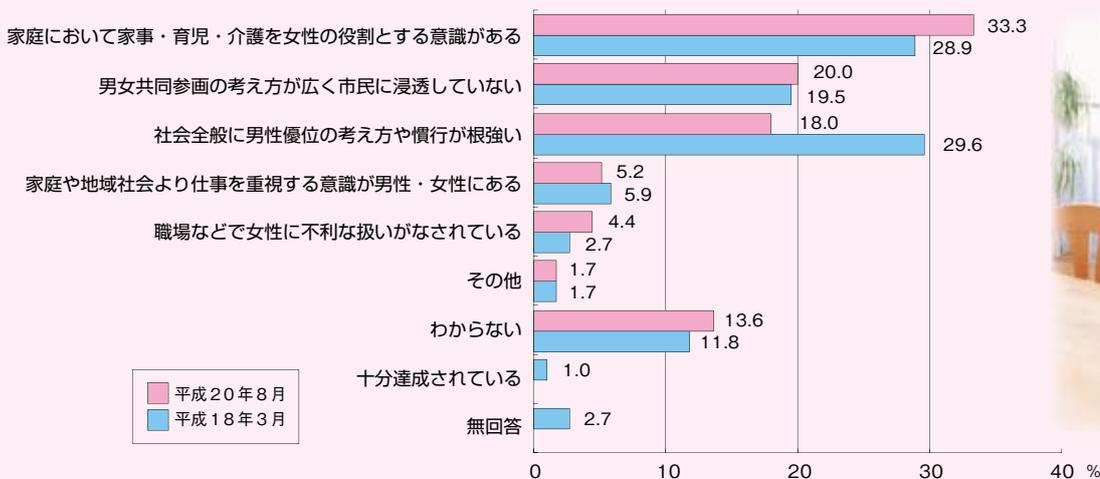
男女共同参画講座

アンケート調査に見る男女の意識差

市では、平成20年8月に「田原市男女共同参画推進プランに関する市民アンケート調査」を実施しました。今回は、調査結果から明らかになった傾向についてご紹介します。

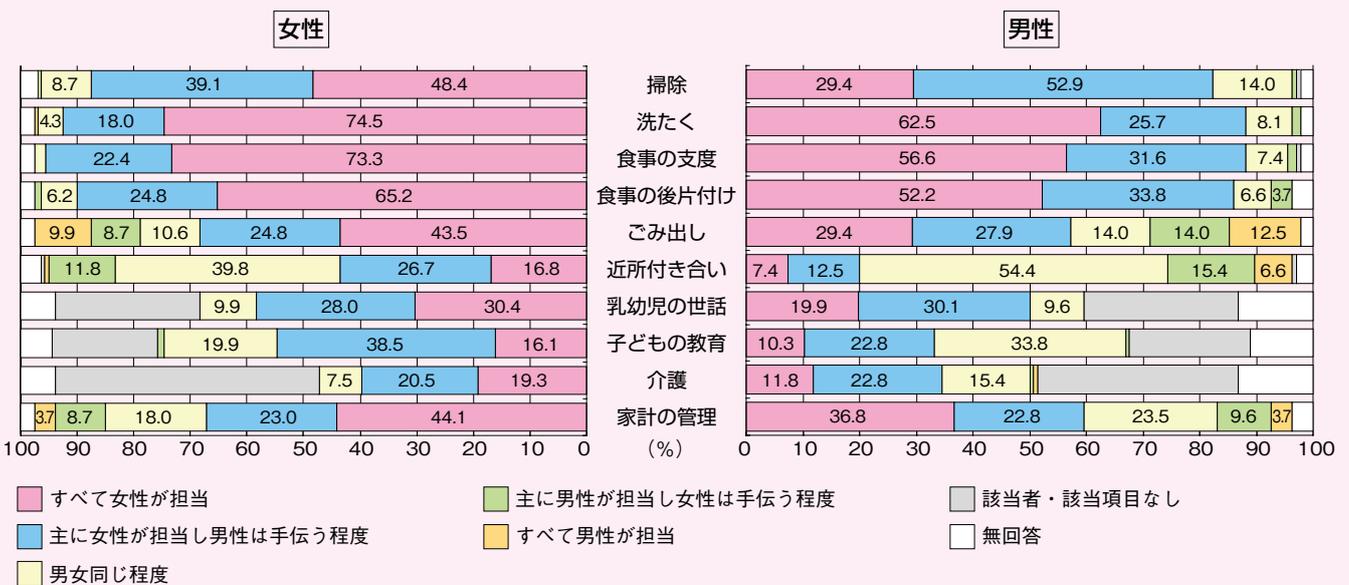
男女共同参画社会の実現が達成されていない要因は？

全体を見ると、「家庭において家事・育児・介護を女性の役割とする意識がある」と回答した方の割合が最も高く33.3%でした。前回調査（平成18年3月）と比較すると、「家庭において家事・育児・介護を女性の役割とする意識がある」が約4ポイント増加しています。また、「社会全般に男性優位の考え方や慣行が根強い」が約12ポイント減少しています。



家庭における男女の役割は？

性別の回答内容を比較すると、男性は「手伝いをしている」という意識が強く、女性は「すべて女性が担当している」という意識が強いため、男女間での意識に差があることがうかがえます。



皆さんのご家庭でも、意識に違いがあるかどうか、話し合ってみてはいかがでしょうか。
 今回は、男女共同参画社会が実現しない要因として回答の多かった「家庭の役割」について取り上げましたが、家庭のことだけでなく、仕事や地域の活動など、お互いが支え合える社会にしていきたいですね。